

●優れた燃費

Dunkは、50ccクラスのスクーターとしてトップクラスの低燃費を目指し、125cc、150ccで確立した下記のeSP技術を適用しています。

軽量コンパクトなエンジン構成部品

- ・セルモーターと発電機能を兼ね備えた電子制御式ACGスターターの採用にともない、従来のセルモーターや始動系ギアなどを廃止し軽量化
- ・冷却効率の高いラジエーターをエンジン右ケース外側に一体化することでコンパクト化した、ビルトイン水冷システム

各部の摩擦によるエネルギーロスを低減する、低フリクション技術

- ・カムとの摺動面をローラー化し、摺動抵抗を低減したローラータイプロッカーアーム採用による動弁系のフリクション低減
- ・燃焼エネルギーを効率的にクランクシャフトに伝えるオフセットシリンダーの採用で、ピストンとシリンダーの摺動によるフリクションを低減
- ・ラジエーターの冷却効率を高めることでラジエーター背面にあるクーリングファンを小型化し、空気攪拌抵抗を低減
- ・ミッション内部の軸受け部3箇所ボールベアリングを採用し、各軸の転がり抵抗を低減
- ・アイドリングストップ・システムは、従来のシステムに対しエンジン始動時（セルフスターターによる始動）にバッテリー電圧を検知するシステムを追加し、バッテリー電圧が低下している場合は、アイドリングストップ機能を停止し、バッテリー上がりの抑止を図りました。

※キックで始動した場合は、アイドリングストップ・システムは動作しません。

燃料の無駄な燃焼を低減する技術

- ・スロットル開度やエンジン回転数に応じ、燃料の噴射と点火時期を最適制御するPGM-FI※による燃料噴射
- ※PGM-FIは本田技研工業株式会社の登録商標です。
- ・停車3秒後、自動的にエンジン停止し、発進時はスロットル操作だけでスムーズに再始動するアイドリングストップ・システムの標準装備

■アイドリングストップ・システム



これらの低燃費技術により、CO₂の低減につながる燃費性能の向上を実現し、地球環境の保全に寄与します。